

第8回 埼玉県スポーツ少年団
混合の部バレーボール交流大会開催要項
“2020” 県民総合スポーツ大会

主 催 公益財団法人埼玉県スポーツ協会埼玉県スポーツ少年団・埼玉県教育委員会

主 管 埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会

日時 & 会場 令和3年(2021)2月21日(日) 集合：午前8時30分

会 場 彩の国くまがやドーム

埼玉県熊谷市上川上300 Tel 048-526-2004

※会場住所およびTELはカーナビ検索用です。問い合わせをしないでください。(厳守)

- 参 加 資 格
- (1) 令和2年(2020)4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校及び各種学校に在学している者。
 - (2) 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団の規定に基づき、令和2年(2020)4月1日以降、各市町村スポーツ少年団本部に単位団・指導者及び団員登録を済ませていること。
 - (3) 大会当日、各市町村本部長印を押印した参加申込書(原本)を持参すること。

競 技 規 則 令和2(2020)年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

競 技 方 法 参加チーム数により決定する。
大会1週間前には、大会会場や組合せ・競技方法等の詳細を埼玉県小学生バレーボール連盟のホームページにアップするので、確認してください。

- チ ャーム 編 成
- (1) チームは代表指導者(競技団体でいう監督)・指導者(競技団体でいうコーチ・マネージャー)各1名、団員(競技団体でいう選手)12名以内とする。
※ただし、新型コロナウイルス感染防止対策からコーチ・マネージャーは、公式練習終了後はベンチに入らず観客席より応援し、その際はガイドラインに示されている応援マナーを遵守すること。
 - (2) 本大会に参加するベンチ構成員の代表指導者(競技団体でいう監督)・指導者(競技団体でいうコーチ・マネージャー)は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格保有者であり、かつ、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者であること。(※理念を学んだ指導者でなければ、ベンチに入れません。)
※指導者資格制度の改正に伴う時限措置として4年間(2020~2023)、(2)については、旧認定育成員及び認定員の資格を有した者は、理念を学

んだ指導者として同様に扱うこととする。

※なお、試合開始前に審判より資格証の確認を求められた場合は提出すること。

- (3) ベンチスタッフは、日頃子供たちの健全育成を目指して指導に当たっていると大会実行委員会が認めた者。
- (4) チームは、母体となる団体（同一団体：同一指導者）の男子チームと女子チームのメンバーから結成すること。
- (5) コート内の男女の割合は、男女3人ずつが望ましいが、男（女）2人と女（男）4人でも構わない。男女いずれかが、1人または0人であってはならない。なお、メンバーチェンジは、上記に示した割合を守れば、男女に関係なくメンバーチェンジをすることができる。

大会使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する株式会社ミカサ製軽量4号球V400W-Lとする。※ボールの内気圧については、6人制競技規則に準ずる。

大会参加費 無料とする。

表彰 ブロックごとに上位チームを表彰する。

傷害保険 スポーツ傷害保険には、各単位団で必ず加入すること。

申込方法 (1) 埼玉県小学生バレーボール連盟ホームページから、混合の部交流大会参加申込書をダウンロードし、必要事項を入力する。
(2) 必要事項を入力した大会参加申込書データを、令和3年1月5日（火）から1月23日（土）の期間内に、下記宛に送り申し込むこと。
埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会事務局あて
E-mail:volleyball-japan@nifty.com
(3) 大会当日、各市町村本部長印を押印した参加申込書（原本）を持参する。

帯同審判 主催者と参加者が手作りの大会として運営をする関係で、審判を帯同すること。審判は、公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員あるいは埼玉県小学生バレーボール連盟が実施する審判講習会受講者が望ましい。

その他 (1) 新型コロナウイルス感染防止対策のため、別に定める大会運営ガイドラインを遵守するとともに、各チーム感染防止に努めること。
(2) 大会当日は、参加者全員の体調確認を行い書面にて報告すること。提出された書面は、万が一感染が発生した場合に備えるため、大会本部にて大会終了後1か月保管する、
(3) 全ての参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、チーム代表者を通じて速やかに濃厚接触者の有無等について、県スポーツ少年団バレーボール部会山下部会長宛報告すること。

また、感染症法に基づき保健所が把握するところとなるので、保健所の聴取に協力し、指示に従うこと。

- (4) 1 登録単位団から複数のチームの参加を認める。
- (5) 傷病人が出た場合は、大会本部で応急処置を行うが、それ以外は各単位団で処置すること。
- (6) 参加申込書に、当該市町村本部長の証明印が押印してあること。
- (7) 通信経費を節約するため、参加申込書のE-mail欄に参加単位団に連絡がつくアドレス（PC用）がある場合は記入のこと。
- (8) 代表指導者会議は行わない。
- (9) 組合せは、事前に主催者が抽選を行う。
- (10) 下記事項に該当する場合は、交流大会に参加できませんので、ご注意願います。
 - 参加申込期限外の参加申込みがあった場合。
 - 参加申込書に帯同審判の氏名に記載がない場合。
 - 大会当日、各市町村本部長印を押印した参加申込書（原本）を持参しない場合。
- (11) 本大会中に大会本部で撮影した写真及び映像について、埼玉県小学生バレーボール連盟のホームページ及び埼玉県スポーツ協会のホームページに使用いたしますので、ご了承ください。
- (12) 自然災害発生やウイルス性疾患等が流行した場合は、国・県などの定めを遵守する。

問 合 せ 先 大会開催についての問合せ先

埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会

部会長 山下 實 E-mail sp_volley_a@hotmail.com

(※電話での問合せには、お応えできません。なお、問合せは、各団代表者の方からお願いします。)

